

心療部門

学校に行きたいのに行けない、友達関係がうまくいかない、人前で話ができない等で、悩んだり困ったりしている子ども達を支援します。支援は、専門の医師、心理療法師、児童指導員、教師、保育士、看護師などのスタッフが行います。

ご相談やご希望があれば、施設見学や治療内容等の説明を行いますので、
TEL:082-263-0683(代表)
までお問い合わせください。

○ 心理療法

療育センター精神科受診中の方が対象です。医師の指示で心理療法師がカウンセリング、プレイセラピーを行います。保険診療となります。

○ 児童心理治療施設「愛育園」(定員:寄宿 28 人、通所 15 人)

家庭・学校での適応に困難を持ち、心のゆきよまりにある児童に対して、心理治療・生活支援・学校教育を柱にした「総合環境療法」を行います。

○ 家族療法事業

療育センター受診中の方や、愛育園の園児以外のご家族の相談に応じます。必要に応じ、愛育園の見学・体験や、家族宿泊等の支援も行います。

○ 地域支援事業

学校・関係機関等に向けて、研修会の開催や、相談に応じます。
児童相談所と協力して、児童養護施設の児童を対象にしたグループセラピーも行います。



行事<デイキャンプ>



園内活動<ものづくり>



園内活動<七夕飾り>

建物概要・交通案内

<北棟>		<南棟>
6階	・調理室 ・機械室等	機械室等
5階	・管理課、事業団事務局 ・会議室等	愛育園
4階	・児童相談所	愛育園
3階	・児童相談所 ・知的障害者更生相談所 ・青少年総合相談センター	・心身障害者福祉センター ・ターデイサービス ・多目的ホール等
2階	・診療所、地域支援室等 ・言語訓練室、心理検査室 ・発達障害者支援センター	・外来療育教室 ・育成園「なないろ」 ・山彦園等
1階	・二葉園、理学作業訓練室 ・総合案内等	・育成園 ・屋内プール等
		機械室等

施設概要

- ・竣 工 令和 6 年 3 月 22 日
- ・敷地面積 9,745 ㎡
- ・構造規模 鉄筋コンクリート造り一部鉄骨造り
地上 6 階建て
- ・延床面積 21,973 ㎡
- ・駐 車 場 98 台(通園バス 5 台を除く)
- ・駐 輪 場 18 台(職員用を除く)
- ・そ の 他 (社福)広島市社会福祉事業団事務局、広島市児童相談所、広島市知的障害者更生相談所、広島市青少年総合相談センター(分室)、広島市心身障害者福祉センターデイサービス併設

交通案内

<広島駅新幹線口からお越しの場合>
徒歩で約15分程度です。左図を参考にお越しください。

<バス停「愛宕町」からお越しの場合>
徒歩で約10分程度です。左図を参考にお越しください。

<お車でお越しの場合>
左図を参考にして、お越しください。



社会福祉法人広島市社会福祉事業団

広島市こども療育センター



利用のご案内

こども療育センターは、医療と福祉の機能が一つになった、障害児等のための総合的な療育機関です。こどもの心身の発達とこころの課題について、診察や相談、判定を行うことにより早期発見に努めるとともに、早期治療、早期療育、及び保護者支援等を行い、障害児等の福祉の増進を図ることを目的としています。

スタッフには、専門の医師や保育士、指導員、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、心理療法師、看護師、保健師等、多くの専門職があり、それぞれの専門性を生かしながら連携して医療・療育サービスを提供します。

ご相談をはじめ、診察や通園・通所、地域支援などをご希望される場合は、まずは、お電話でお問い合わせください。

TEL:082-263-0683(代表)

FAX:082-261-0545

所在地:〒732-0052 広島市東区光町二丁目15番55号

ホームページ: <http://www.hsfj.city.hiroshima.jp>

【開 館】 月～金 午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分

【休 館】 土・日・祝日・8 月 6 日、年末年始(12/29～1/3)



外来診療部門

外来診療部門は、「からだところ」の発達の遅れがある、あるいはその心配のある18歳までの子どもとご家族を支援する専門の医療機関です。医師による診察、必要に応じて検査や治療・訓練などを継続し、多職種や外部機関との連携を図り円滑な診療を行っています。
抱きにくい、歩き方に違和感がある、言葉が遅い、落ち着きがない、不登校などの子どもの発達や行動について気になることがあれば、お早めにご相談ください。

○ 診療予約

診療は、全て予約制です。電話番号の
082-263-0683（代表）

におかけいただき、初めての方は「地域支援室」、再診の方は「2階外来」にお申し込みください。

○ 検査

心理検査や聴力検査、その他脳波検査等があります。

○ 治療プログラム

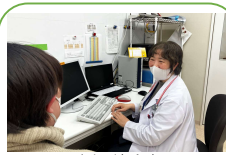
治療に有効とされる最新のプログラムも導入しています。

主なプログラム：親子相互交流療法(PCIT)、ソーシャルスキルトレーニング(SST)、JASPER、CARE、トラウマフォーカスト認知行動療法、ペアレントトレーニング等

診療科	月	火	水	木	金
小児科	○	○	○	○	○
精神科	○	○	○	○	○
耳鼻咽喉科	—	—	午前のみ	—	—
整形外科	—	第4のみ	—	第1と第4	—



受付等



小児科診察



精神科診察



ペアレントトレーニング

個別治療・外来療育教室＊医師の指示のもとで行います。

○ 個別治療

理学療法：運動療法を通して運動発達の支援や日常生活動作の支援をします。
作業療法：日常の作業活動がうまく行えるために心身機能の向上や環境調整の支援をします。

言語聴覚療法：ことばや聴こえ、コミュニケーション、摂食等に課題があるお子さんを支援します。

○ 外来療育教室

お子さんご家族に対し、遊びや生活づくり・対人スキル向上のために構造化やSST、認知行動療法の手法を取り入れた療育を行います。ご家族への研修等を通して、特性理解を基盤とした家族支援や地域生活への般化を目指します。



相談支援部門

○ 相談支援・障害児等療育支援事業

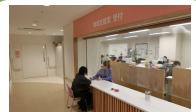
障害のある児童(者)と、ご家族の心配ごとなどに電話や訪問によりご相談に応じます。生活を支援するため訪問相談、電話による療育相談、外来による療育相談、地域の保育園、幼稚園、学校等への訪問による療育支援、各種福祉サービスの利用相談等を行います。

○ 障害児相談支援・計画相談支援

福祉サービスの利用等についての相談及び利用計画作成などの支援が必要と認められる場合に、障害のある児童の適正及び特性に応じ、抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントによりきめ細かく支援を行います。

○ 療育拠点施設事業

専門的な療育機能を有する総合的な施設として、他の支援施設と療育機能の連携をはかり専門的な支援を行います。障害に対する理解を深めていくために保護者及び子どもに関わる地域の支援者に対して研修会を実施しています。



令和6年3月31日作成

児童発達支援部門

○ 児童発達支援センター（就学前のお子さんが対象）

＊ 育成園（定員30人）

知的な遅れのあるお子さんが、保護者と一緒に通う施設です。

集団生活で生活習慣の自立を目指すとともに、人と遊ぶ楽しさを感じる中で社会性を育みます。2年目以降は単独通園の形態で支援を行います。

＊ 二葉園（定員40人）

肢体不自由児のお子さんが、保護者と一緒に通う施設です。

親子通園の形態をとり、保護者と連携をとりながら、医療・理学療法・作業療法・言語聴覚療法・保育の5分野が連携して支援を行います。

＊ 山彦園（定員30人）

難聴のある0歳～就学前のお子さんが、保護者と一緒に通う施設です。

補聴器・人工内耳を介してお子さんの聴覚学習を進め、言語を育む豊かなコミュニケーションを展開・支援します。

＜育成園や二葉園、山彦園で提供される給食＞お子さんの咀嚼機能等に合わせた調理しています。



普通食



軟固形食



つぶし食



ペースト食

＊ 育成園「なないろ」（定員 前期35人、後期70人）

知的障害を伴わない発達障害のお子さんが、半年間、毎週もしくは隔週の午前か午後に保護者と一緒に通うクラスです。お子さんの学習の仕方に関わせた支援を行い、家庭や保育園、幼稚園等と連携します。

○ 保育所等訪問支援

保護者からの依頼を受けて、半年間、お子さんが通う保育所や幼稚園、学校などへ保育士や作業療法士、理学療法士等の専門スタッフが訪問し、集団生活に適応できるようお子さんの支援や保育所等の先生方への支援を行います。

○ 居宅訪問型児童発達支援「すずらん」

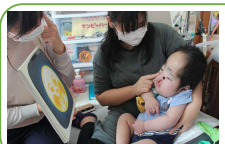
外出が困難な超重症児のお子さん一人ひとりに合わせたあそびを家庭で提供し、発達を促すとともに、保護者(家族)支援を行います。また、各関係機関との連携を図り、安心した地域生活へつながるよう、バックアップを目指します。



なないろ



保育所等訪問



すずらん

発達障害者支援センター

発達障害に関する専門機関として、自閉スペクトラム症、注意欠如・多動症、限局性学習症などの発達障害のある方やそのご家族、支援者・関係機関の方から発達障害に関する相談をお受けしています。支援にあたっては関係機関との連携を大切にしています。また、発達障害の啓発のため、研修会を企画・開催するほか、関係機関・団体が主催する研修会などへ依頼に基づき講師の派遣を行います。

※広島市にお住まいの方が対象です。来所での相談は予約制です。

相談・予約の専用電話 082-568-7328

におかけいただき、お申し込みください。



令和6年3月31日作成